

令和 4 年度 当初 予算 主要 事業 説明 書 (福祉 部 より 認知 症 施策 に 関連 する もの を 抜粋)

(一般会計)

(単位：千円)

課 名 (R4年度担当課)	〇〇中または大事業名 ・小事業名	事業費 (財源内訳)	事業概要
福祉総務課	◎ 保健福祉サービスの利用支援 ・日常生活自立支援事業への助成	44,682 (特定) 22,042 (一般) 22,640	認知症高齢者や知的・精神障がい者の福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理の支援を行う新潟市社会福祉協議会に対して助成する。
	・成年後見事業への支援	24,041 (特定) 8,558 (一般) 15,483	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、成年後見支援センターにおいて、市民からの相談への対応や成年後見制度の普及・啓発を行うとともに、権利擁護を推進するため、新潟市社会福祉協議会が実施する法人後見事業に対して補助を行う。
	◎ 地域における相談・支援体制の充実 ・高齢者虐待防止事業	4,908 (特定) 0 (一般) 4,908	虐待の未然防止を図るため、市民、施設の意識や理解を深めるとともに、緊急時の円滑かつ安全な対応のための対策を行う。 ○事業概要 ・高齢者虐待防止連絡協議会の開催 ・専任相談職員の配置 ・虐待対応担当職員の研修 ・養介護施設・事業所管理者等への研修 ・市民・関係機関への虐待防止の啓発 ・緊急一時保護のための居室確保
地域包括ケア推進課	◎ 地域における相談・支援体制の充実 ・認知症高齢者等地域支援推進事業	8,287 (特定) 4,043 (一般) 4,244	認知症高齢者等が住み慣れた地域で尊厳を保ちながら安心して生活を継続できるよう、地域での支援体制の整備を図る。
	◎ 高齢者福祉施設事業 ・認知症介護実践者等養成事業	7,164 (特定) 3,323 (一般) 3,841	介護実務者及び事業所管理者等の認知症介護技術の向上を図ることにより、認知症高齢者に対する介護サービスの質の向上を図る。

(介護保険事業会計)

(単位：千円)

課名 (R4年度担当課)	〇◎中または大事業名	事業費 (財源内訳)	事業概要
	・小事業名		
高齢者支援課	◎ 自立した生活への支援 ・成年後見制度利用支援事業	(特定) 139,365 (一般) 112,538 26,827	認知症高齢者等の権利擁護及び法的地位の安定性を図るため、成年後見制度利用に係る費用の一部を助成する。 ○対象者 ・認知症高齢者等 ・助成を受けなければ、成年後見制度の利用が困難と認められる方 ○助成対象金額 ・申立にかかる費用 ・後見報酬
	◎ 在宅介護支援 ・徘徊高齢者家族支援サービス事業	(特定) 2,231 (一般) 1,802 429	認知症高齢者等の事故防止や介護する家族の負担軽減を図るため、位置検索端末を貸与する。
	○ 認知症施策の推進 ・認知症初期集中支援推進事業	(特定) 28,319 (一般) 22,868 5,451	認知症専門医等で構成されたチームが、認知症が疑われる人やその家族を、早期診断や必要なサービス提供につなげる。
	・認知症地域支援・ケア向上事業	(特定) 5,709 (一般) 4,611 1,098	認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護・地域の支援機関等との連携体制を構築するとともに、認知症ケアの向上を図る。
地域包括ケア推進課	・認知症地域支援コーディネーター配置事業	(特定) 6,000 (一般) 4,845 1,155	専門的知識を有する認知症地域支援コーディネーターを配置し、認知症の方が積極的に社会参加できる環境(チームオレンジ)を整備するとともに、サポーターの支援により自立した生活が実現できる地域づくりを促進する。